

小田原市都市計画マスタープランの 改定について

都市計画マスタープランとは

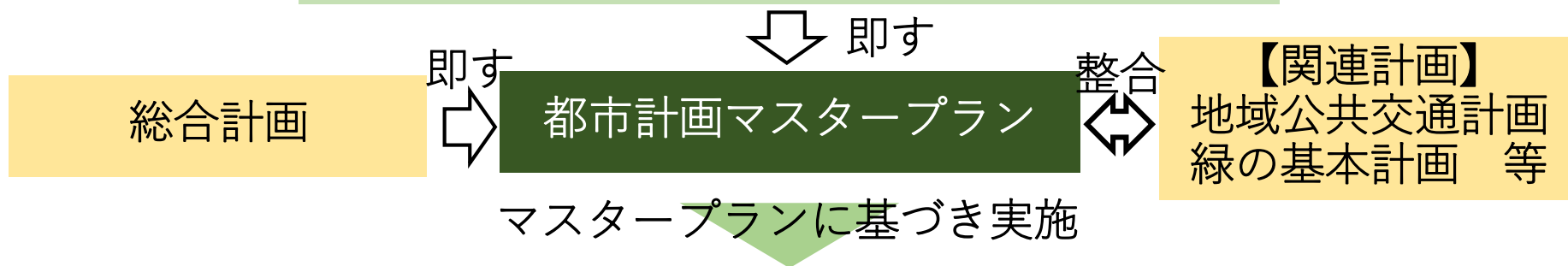
■都市計画マスタープランの位置付け

都市計画法第18条の2に基づき「市町村の都市計画に関する基本的な方針」として、市町村が定める計画

■都市計画マスタープランの役割

- ・ 都市計画の決定や見直しに関する基本的な方針
- ・ 土地利用や都市施設、市街地開発事業など個別の都市計画の相互調整
- ・ 市民、事業者等、行政の役割分担や公民連携によるまちづくりの実現に向けた共通の指針

都市計画区域の整備、開発及び保全の方針



【都市計画の決定・変更】

地域地区 都市施設 市街地開発事業 地区計画 など

都市計画マスタープラン改定について

■都市計画法第18条の2

市町村は、議会の議決を経て定められた当該市町村の建設に関する基本構想並びに都市計画区域の整備、開発及び保全の方針に即し、当該市町村の都市計画に関する基本的な方針を定めるものとする。

■小田原市都市計画マスタープラン（令和5年3月策定）

- ・ 計画期間は、令和5年度から令和24年度までの20年間
- ・ ただし、社会情勢の変化や上位計画である総合計画の策定などに併せ見直す

令和7年4月 第7次小田原市総合計画 策定

令和7年度中 第1期実行計画 策定

令和8年度 都市計画マスタープラン改定作業

令和9年度 小田原市都市計画マスタープラン 改定



改定のポイント

■将来都市像 及び まちづくりの目標について

第6次小田原市総合計画「2030ロードマップ1.0」(令和4年3月)

将来都市像

「世界が憧れるまち“小田原”」

まちづくりの目標

- ✓ 生活の質の向上
- ✓ 地域経済の好循環
- ✓ 豊かな環境の継承

3つの推進エンジン

(行政経営、公民連携・若者女性活躍、デジタルまちづくり)

第7次小田原市総合計画(令和7年4月)

将来都市像

**「誰もが笑顔で暮らせる、
愛すべきふるさと小田原」**

まちづくりの目標

- ✓ いのちを大切にする小田原
- ✓ 自然環境の恵みがあふれる小田原
- ✓ 未来を拓く人が育ち、地域の絆が結ばれる小田原
- ✓ 地域経済が好循環し、多彩な資源が花開く小田原
- ✓ 安心して暮らすことができる小田原

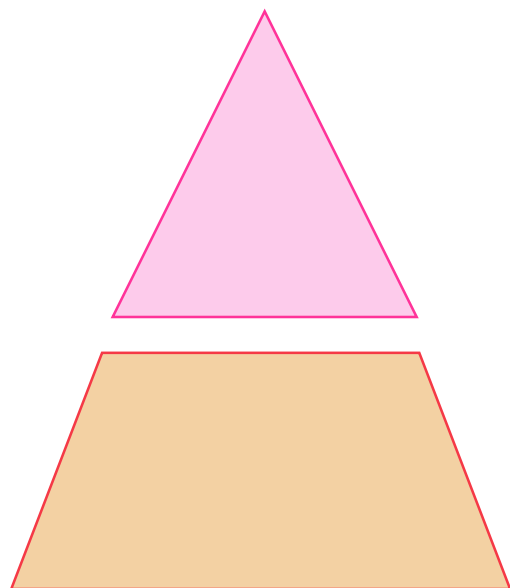
第7次小田原市総合計画における基本構想に即すため、
将来都市像やまちづくりの目標を見直す

改定のポイント

■個別具体的な事業について

本市のまちづくりにおける今後の戦略やビジョンを明確化し、具体的な取組などを体系的にまとめる「実行計画」を的確に反映するため、関係各課と調整しながら、個別具体的な事業を見直す

第7次小田原市総合計画 第1期実行計画（策定中）



基本構想

将来都市像・理念・まちづくりの目標

実行計画

施策体系・事業の方向性

第7次小田原市総合計画は、将来都市像などを示す「**基本構想**」と、計画期間中に取り組む事業などを具体的に示す「**実行計画**」の2層構造となっています。

改定のスケジュール

令和 8 年度

4 月～ 文案作成に係る所管へのヒアリング

7 月～ 行政案の作成

1 1 月 都市計画審議会 行政案についての意見交換

令和 9 年度

4 月～ パブリックコメント等の実施

1 1 月 都市計画審議会 諮問

3 月 改定

※議会へは適宜報告